

Press Release

報道関係各位

2012年7月30日

株式会社アドパークコミュニケーションズ

～賢い節電で今年の夏を乗り切る！～ 節電、省エネで、暑い夏を無理なく過ごすポイント

株式会社アドパークコミュニケーションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:平田 実)は、運営する日本全国の住宅・不動産情報サイト「ホームアドパーク」(URL: <http://home.adpark.co.jp/>) 内に、「節電、省エネで、暑い夏を無理なく過ごすポイント」を7月25日(水)に公開しました。

2012年の「節電のお願い」が政府から発表されました。電力需要のピークを迎えることが予想される暑いこの夏、社会全体で夏のピーク期間である7月から9月の3ヶ月間をどう乗り切るかということに関心が高まっています。

今回は、節電の夏を乗り切るポイントをご紹介します。

<各地域の節電期間と目標値>

各電力管内の節電計画と目標値をご紹介します。できるだけ電気を使わずに暑い時間帯を涼しく過ごすことが夏の節電ポイントです。電気消費量がピークとなる日中(13:00～16:00 頃)を避けて家電製品を利用する、使用していない部屋の電気はこまめに消す等、家庭で無理なく続けられる「節電アクション」を始めましょう！

<ライフスタイル別の節電ポイント>

「暑いけど我慢」など無理な節電は体調をくずす場合も…。ライフスタイルに合わせて、ちょっとした工夫を取り入れることで家計にも環境にも優しい「節電アクション」につながりますよ。例えば、コンセントにつないでおくだけで消費される「待機電力」は、月々の電気代の約10%近く消費していると言われていています。日中に仕事をしているシングルは、この「使っていない電力」の削減が節電ポイントです。

<さらに「ひと工夫」で、暑い夏を涼しく過ごす>

植物自体が水分を含んでいるため、水分が蒸発する際に周囲から熱を奪う効果もあり、緑のカーテンは人気が高まっています。また、家庭における電力需要の多い時間帯の消費電力を抑えられるので、早寝早起きは、それだけで節電に。涼しい時間帯であればエアコンなど家電に頼りすぎない生活ができます。

家庭で簡単に出来る節電のポイントは、「電力を減らす」「使用時間をずらす」「省エネ機器に替える」こと。上手に節電することは、電力使用量を抑えて光熱費の削減にもつながります。夏を快適に過ごせる上手な節電を実践していきたいですね。

《節電、省エネで、暑い夏を無理なく過ごすポイント》

<http://home.adpark.co.jp/contents/setsuden-point/>

【 会社概要 】

- 会社名: 株式会社アドパークコミュニケーションズ
- 所在地: [本 社]
〒105-0011東京都港区芝公園1-8-12 NBF芝公園大門通りビル4F
[大阪支社]
〒530-0011大阪府大阪市北区梅田2-6-20パシフィックマークス西梅田15F
- 資本金: 4,000万円
- 創 業: 平成 8年 9月
- 設 立: 平成16年 3月
- 代表者: 代表取締役社長 平田 実
- 事業内容:
 - ・住宅・不動産業界における情報通信サービス提供
 - ・住宅・不動産業界におけるアプリケーション提供
 - ・インターネット等のネットワークを利用したマルチメディア広告、PRに関する企画・製作及びマーケティング業務
 - ・広告取次業務
- コーポレートサイト: <http://www.adpark.co.jp/>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アドパークコミュニケーションズ メディア事業部 三浦
東京都港区芝公園 1-8-12 NBF 芝公園大門通りビル 4F
TEL : 03-5402-1821 FAX : 03-3433-7272 E-mail : press@adpark.co.jp